



ず、ファイトあふれるチャレンジが必要で。泣き言を言って試験を放棄したり、あきらめて努力を怠れば新世紀の世界には入学できません。

近代日本の幕開けの明治維新、第二次世界大戦敗戦からの奇跡の復興、当時の苦難は今よりもはるかに大変なものであったと思いませんし、先人はこれらを乗り越えてきました。

時代の大変革期、今こそ日本人の優れた民族資質に自信を抱き、日本も秋田も新たな前進への序章の年にするために、ともに頑張らしましょう。

新しい年の市民の皆様のご健勝を心からお祈りいたします。

それでは、新しい年にあたり、市民の皆様に関わる主要な事項や市政課題、今後の方針などについてジャンルごとに、いくつかご紹介することにします。

都 元気な声がこだまする 人に優しいまちづくり

まちづくりは、市民生活や産業経済などに大きく関わる市政の根幹です。先人のたゆまぬ努力により、現在の秋田市が形作られてきました。これからはリアフリ―やにぎわいなど新しい地域発想を加え、私たち自らがまちをデザ

インしていかなくてはなりません。

秋田駅東地区に計画している(仮称)拠点センターは、いま設計に取りかかったところです。これは行政と民間が相互のノウハウを集結して進める事業。公共部門には全天候型のアトリウム広場や市民サービスセンターなどを整備し、これと一体的に商業施設やホテル、福祉施設など民間施設の整備が予定されています。幅広い市民交流の中核施設として、平成十六年度の完成をめざしています。

また、利便性と安全性の高い道路網の整備も欠かせません。増加する交通量や市街地形成に対応したネットワーク整備をはかり、交通渋滞の緩和や地域間のアクセス向上に努めます。

生 安心・安全・利便性 に満ちた暮らし

御所野の新焼却施設の完成にともない、四月からごみの収集方法を改善し、これまでの五分類を三分類とします。分類が少なくなり、ごみ出しや収集日までの保管の間が少なくなるうえ、焼却施設が高性能になるため再資源化も一層効率的になります。

また、降雪初期の迅速な除雪や生活道路の排雪強化をめざし、除雪経費を当初予算の三億円から四億円に増額しました。夜間対応や